



Hand in Hand 21 Plus

ハンド・イン・ハンド 21 プラス

名取市男女共同参画情報紙

プラス5号 2005年1月



おやし

子どもたちの健やかな成長のために、親父として何かをしたい。

1月14日(金)に館腰神社で行われたどんと祭。館腰小学校や名取一中のPTAなどの有志で作った館腰おやじの会が裸詣りに参加しました。「子どもたちの健やかな成長を願って…」今回は館腰おやじの会を紹介します。



「さあ、今年も行こう。」家族の幸せを願いに！寒さの中、身を奮い立たせながら歩き始めるおやし達。

男女共同参画も地域での繋がりが大切と考えるおやじの会のメンバー。

Hand in Hand 21 プラスは、名取市男女共同参画推進委員会の手づくり情報紙です。市内で活躍している方や団体を紹介しています。

Q) 館腰おやじの会は、どのようにしてできたのですか？

A) 子どもたちの健やかな成長のため、親父として何ができるのかなど、地域で話し合ったところ、お父さんたちの積極的な活動の姿を子どもたちに見てもらおうと「おやじの会」ができました。地区内の子育て世代の親は、だれでも参加できます。

Q) はだか詣りのほかにどんな活動をしていますか？

A) 館腰小学校での「杉の子祭り」や、名取一中の夜間巡視のお手伝いの他、地区内の落書き消しや、夏祭でソーラン踊りを子どもたちと一緒にしたりしています。

Q) はだか詣りでの苦労話などを教えてください。

A) 寒いのは当然ですが、それよりも地域みなさんが、自分たちの来るのを寒さの中、今かいまかと待っていてくれ、通過するときなどは、暖かい声援を送ってくれます。そのときなどは、寒さなんか吹っ飛んでしまい、「今回も参加して良かったなあ」と思います。本当に地域みなさんには、いつも感謝しております。

Q) おやじの会に入って良かったと思うことはありますか？

A) P T A 行事などで学校に行った時など、知り合いが多くなり、大変参加しやすくなった事や、よく子どもたちから挨拶されるようになり、地域の輪が広がっていることなど身をもって感じるようになりました。

Q) 男女共同参画についてどのようにお考えですか？

A) 男女共同参画というと、一般的に女性の社会参画を意識したものが多いいと思います。しかし、子育てやP T A活動の場においては、女性の方が中心的な傾向が強いいと思います。その意味では、より多くの男性が参画し、一緒に子育てや教育環境を作り出すことも大切だと考えています。これからの社会、子どもたちの健全育成が何よりも求められており、地域やP T A活動で、おやじの顔が見えるようにしたいと思っております。

〈 編集スタッフ 〉 名取市男女共同参画推進委員会 広報啓発部

泉 勝・相澤 喜美・洞口 ミツヨ・小林 和子・鈴木 英夫・洞口のり子

〈 問合せ先・事務局 〉

名取市総務部企画課女性市民参画係 384 - 2111 (内線 336) Fax 384 - 9030